



日時	2022年6月26日 15:00				試合形式	90分		
会場	フェルナン・デュショワ・センター				ピッチ状態	人工芝		
日本代表			0	0 前半 1 0 後半 2	3			フランス代表
警告・退場	後半	前半	チーム合計		前半	後半	警告・退場	
	7	6	13	シュート	15	7 8		
	4	5	9	GK	10	6 4		
	2	5	7	CK	2	2 0		
	3	4	7	直接FK	0	0 0		
	2	6	8	間接FK	0	0 0		
	2	6	8	(オフサイド)	0	0 0		
	1	0	1	PK	1	0 1		

【日本】

【フランス】



【得点経過】

- 4 8分[フランス]サイドチェンジのボールを No.7 がインターセプト。No.9 が前を向き、DF ライン背後にスルーパス。No.7 がスペースに走り込み、ペナルティエリア内でシュート。
- 8 4分[フランス]ビルドアップのパスを No.9 がインターセプト。NO.11 にボールが渡り、そのまま GK と 1 対 1 を決められる。
- 8 7分[フランス]No.12 が DF 背後に浮き球パス。No.11 が抜け出しシュート。

【交代】

5 9分[日本] IN NO. 1 2 佐藤 ⇔ OUT NO. 1 1 越智

6 5分[フランス] IN NO. 7 ⇔ OUT NO. 1 2  
6 6分[日本] IN NO. 7石綿 ⇔ OUT NO. 1 6原良田  
7 8分[日本] IN NO. 1 0犬塚 ⇔ OUT NO. 1 3渡邊  
7 8分[フランス] IN NO. 1 0 ⇔ OUT NO. 1 3  
9 0分[日本] IN NO. 1 5福原 ⇔ OUT NO. 8武田  
9 3分[日本] IN NO. 1 6原良田 ⇔ OUT NO. 1 7斎藤

## ゲームコンセプト

### 全員攻撃・全員守備

#### 攻撃コンセプト

- ・相手 DF の裏をとる →越えるサポート
- ・相手 DF の間で受ける →継続するサポート
- ・ボールを奪われそうなときのサポート →緊急のサポート
- ・積極的なシュート
- ・サイド攻撃(数的優位)、低いクロス、プルバック

#### 守備コンセプト

- ・前線から、中盤からの積極的な守備  
(1stDF のアプローチ、予測、距離感、背後への飛び出しの予測・対応)
- ・ゴール前の守備(正面に立つ、距離感、簡単に飛び込まない)

## ゲーム内容

日本は、前線・中盤から積極的にボールを奪いにいき、攻撃では、ボール保持から、DF ラインの背後をとり、サイド攻撃を仕掛けた。

前半 1 6 分に、⑫佐藤のパスカットから右サイドをワンツースで抜け出し、ペナルティエリアに侵入。そのまま⑫佐藤がシュートまで持ち込むが GK にセーブされてしまう。前半は、相手陣地に押し込む場面が多かったが、前半 4 8 分にハーフウェーライン付近での FK を獲得。ビルドアップを試みるが、No.7 にサイドチェンジのボールをカットされ、カウンターからゴールを決められてしまい、0 - 1 で前半が終了した。

後半 6 分に No.11 が左サイドを抜け出し、スピードに乗ったドリブルからペナルティエリアに侵入される。横井が対応するが、スライディングタックルが相手の足にかかり、PK を与えてしまう。しかし、①原田が PK を阻止し、追加点を防ぐことができた。徐々に日本の流れになり、後半 1 1 分にフランス GK のビルドアップを⑪越智がインターセプト。中央で待ち構えていた⑨奥田にパスが渡り、シュートまで持ち込もうとしたところ、ペナルティエリア内で倒され、PK を獲得した。⑨奥田がキッカーを務めたが、ゴールポストに当たり、ゴールとならず。後半 1 7 分、3 3 分とフランスのバックパスのミスから同点のチャンスを掴むも決めきれない。ゲームの流れが日本にあったが、後半 3 6 分に自陣ビルドアップのミスから No12 に 2 点目を決められてしまう。立て続けに、後半 3 9 分に一瞬の隙を突かれ、DF ラインの背後をとられ、抜け出した No.11 に GK との 1 対 1 を決められ、0 - 3 となった。日本も最後まで攻めの姿勢を見せるがゴールが遠く、0 - 3 の敗戦となった。